

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



汗ばむほど気温が急上昇かと思うと、突然雷が鳴り大雨が降ったり・・・と不安定な日々が続いていますが、お変わりありませんか？

本来なら今頃が年間を通じ一番過ごしやすい頃なのですが、今年はなぜか気候が定まりませんね。

天体ファンはもちろん、多くの人達が気掛かりだった【金環日食】

皆の想いが通じ、各地で観測が叶いましたが皆さんはご覧になりましたか？私も、最初はあまり関心が無かったのですが、連日あまりに新聞やテレビで情報が流れるため、「これは見なくてはいけないのでは？」という気になり、専用グラスをかざし、予想時間に空を見上げました。

まさに金の指輪がくっきり。

思わず「きれい！！」

自然の神秘に魅せられました。



現場監督見習い中のKです。

どうぞよろしく！！

初めまして。

この度、リフォーム工事会社を退職し、只今現場監督見習い中のKと申します。

年齢33歳。独身。

趣味はサッカー。焼き肉大好き人間です。

もともと住宅関連の仕事が好きで、リフォーム工事会社に勤務していました。

たくさんのお住まいを訪ねている内、住宅の一部ではなく全部に係わりたいと考え始めました。

仕事柄、車であちこち走りまわっていましたが、そんな時でも、つつい建物に気になり、「この家にはどんな人が住んでいるんだろう？」「家族構成は？」「子供は何人？」と考える自分がいました。

将来、結婚し家庭をもつようになったら、自分の思い通りの家を建てたい。そのためにも、勉強を重ね、建築士の資格がとれるよう頑張ります。皆さんの足手まといにならないよう気を付けますので、いろいろ教えてください。

1日も早く、顔を見ていただけるよう一生懸命頑張ります！！

どうぞよろしく申し上げます。



タワー世界一の スカイツリー開業

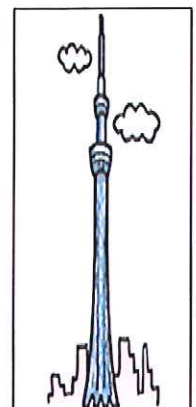
着工から3年10ヶ月、

墨田区に建設中だった東京スカイツリーが、22日ついに開業しました。

昨年の東日本大震災にも耐え、優雅に空へと伸びるその姿を通じ、未だ心痛める多くの被災者を含め、たくさんの人達が明日への希望を託す存在になりました。

その陰には、工事に係わった人達の努力と、日本の誇る技術力の結集がありました。東京ディズニーリゾートに加えまたひとつ注目スポットが増えましたね。

これを機に、元気な日本が甦ることを期待しましょう。



「お先へどうぞ・・・」

「お先へどうぞ・・・」
やさしくうつくしい日本語ですね。

ある仏典のあることばに

「自未得度先度他」というのがあります。

棒読みになると「じみとくどせんどうた」

和文になおすと

「おのれ未（いま）だわたらざる先に他を度（わた）す」と、読みます。

いいことは、他人（ひと）様を先に・・・

自分のことは後まわし
という意味だそうです。

わたしは、宗教家でも学者でもありませんので
このことばの出所（でどころ）や出典を知りません。
しかし、「お先へどうぞ・・・」という暖かい日本語は、この「自未得度・・・」がもとになってできたのではないかと、素人判断で思っております。

おそらくまちがっているでしょう。
まちがっていてもいいんです。
わたしはそう信じたいんです。

遠い遠い、先祖の日本人が、こんな美しい、
暖かい言葉を残してくれたんです。

他人のことなんかそっちのけ
自分さえよければ・・・
我先に、我先に・・・と、みんな夢中で突ッぱしる。

物はいっぱいありながら、殺伐として満たされない
心の涸れきった世の中。

もう一度「お先へどうぞ・・・」という、うるおいのある美しい日本語でお互いに呼びかけ合える世の中になって欲しいなあ・・・

梅雨にぬれて
一段と色あざやかなあじさいの花が
ある日の午後しみじみと
わたしに語りかけてくれました。



あじさい豆知識

原産地は日本。

5月から7月頃、青・紫・ピンクなどの
装飾花を密につけ、手まり状に咲きます。
初夏あるいは梅雨時の風物詩でもあり、特に
うっとりしい梅雨時は、雨に濡れた色鮮やかな
美しい姿に慰められますね。

咲き始めは白っぽく、次第に赤紫や青紫に色
が変化するため、花言葉は「移り気」「冷淡」
などが代表的ですが、「元気な女性」とか
「家族団らん」というものもあり、少し救われます。

「編集後記」

今月は、私の好きな相田みつをさんの詩集から、
紹介させていただきましたが如何でしたか？。
日常生活の中、例えば電車やバスあるいはエレベーターの乗り降りの際など、「お先に」と、ひとこと声をかければ「どうぞ」とという言葉が返ってくるに違いありません。
相手への敬意と感謝の気持ちがあれば、もう少し暮らしやすい社会になるような気がします。

ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

メールは info@ysrg-wh.com

FAXは03-3959-8797まで

編集責任者：渡辺 田鶴子